

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2004-535795 (P2004-535795A)

【公表日】平成 16 年 12 月 2 日 (2004.12.2)

【年通号数】公開・登録公報 2004-047

【出願番号】特願 2002-589630 (P2002-589630)

【国際特許分類第 7 版】

C 1 2 N 15/09

A 6 1 K 38/00

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 17/04

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 37/08

A 6 1 P 43/00

C 0 7 K 14/52

C 0 7 K 16/24

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 1 2 P 21/02

G 0 1 N 33/15

G 0 1 N 33/50

G 0 1 N 33/53

G 0 1 N 33/566

// C 1 2 P 21/08

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 17/04

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 37/08

A 6 1 P 43/00 1 1 1

C 0 7 K 14/52

C 0 7 K 16/24

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 P 21/02 C

G 0 1 N 33/15 Z

G 0 1 N	33/50	Z
G 0 1 N	33/53	D
G 0 1 N	33/53	M
G 0 1 N	33/566	
C 1 2 N	5/00	A
A 6 1 K	37/02	
C 1 2 P	21/08	

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月16日(2005.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) 配列番号2のアミノ酸配列；

(b) 配列番号4若しくは配列番号6のアミノ酸配列；

(c) (b)のいずれかのアミノ酸配列の断片であって、アミノ酸AないしBの間で始まり、アミノ酸YないしZの間で終わるアミノ酸配列を含んでなり(ここで、A、B、Y、およびZについての数値の組は、配列番号4若しくは配列番号6のA = 51、B = 54、Y = 66、およびZ = 68；配列番号4若しくは配列番号6のA = 96、B = 98、Y = 109、およびZ = 121；配列番号4若しくは配列番号6のA = 120、B = 125、Y = 140、およびZ = 144；並びに、配列番号4若しくは配列番号6のA = 152、B = 155、Y = 166、およびZ = 168からなる群より選択される)；ここで、IMX129840サイトカインポリペプチド活性を有する、前記断片；

(d) 少なくとも20の隣接するアミノ酸を含んでなり、そしてIMX129840サイトカインポリペプチド活性を有する、(b) - (c)のいずれかのアミノ酸配列の断片；

(e) 少なくとも30の隣接するアミノ酸を含んでなり、そしてIMX129840サイトカインポリペプチド活性を有する、(b) - (c)のいずれかのアミノ酸配列の断片；

(f) ヘリックスAおよび/またはヘリックスDアミノ酸配列を含んでなり、そしてIMX129840サイトカインポリペプチド活性を有する、(b) - (c)のいずれかのアミノ酸配列の断片；並びに

(g) 少なくとも30のアミノ酸を含んでなり、そして(b) - (f)のいずれかのアミノ酸配列とアミノ酸同一性を共有するアミノ酸配列(ここで、アミノ酸パーセント同一性は、少なくとも97.5%、少なくとも99%、および少なくとも99.5%からなる群より選択され；そして、ここで、前記アミノ酸配列からなるポリペプチドはIMX129840サイトカインポリペプチド活性を有する)；

からなる群より選択されるアミノ酸配列を含んでなる単離ポリペプチド。

【請求項2】

配列番号4のアミノ酸配列を含んでなる、請求項1のポリペプチド。

【請求項3】

配列番号6のアミノ酸配列を含んでなる、請求項1のポリペプチド。

【請求項4】

請求項1ないし3のいずれか1項のポリペプチドをコードする単離核酸。

【請求項5】

(a) 配列番号1のヌクレオチド58ないし657；

(b) 配列番号 3 のヌクレオチド 1 4 1 ないし 7 4 0 ;

(c) 配列番号 5 のヌクレオチド 1 4 1 ないし 7 4 0 ; 並びに

(d) (a) - (c) の変異体

からなる群より選択されるヌクレオチド配列を含んでなる、請求項 4 の核酸。

【請求項 6】

配列番号 1、配列番号 3、および配列番号 5 からなる群より選択されるヌクレオチド配列を含んでなる、請求項 4 の核酸。

【請求項 7】

請求項 4 ないし 6 のいずれか 1 項の核酸に対応する、単離ゲノム核酸。

【請求項 8】

請求項 4 ないし 7 のいずれか 1 項の核酸のヌクレオチド配列とヌクレオチド配列同一性を共有するヌクレオチド配列を含んでなり、ヌクレオチド配列パーセント同一性が、少なくとも 70%、少なくとも 75%、少なくとも 80%、少なくとも 85%、少なくとも 90%、少なくとも 95%、少なくとも 97.5%、少なくとも 99%、および少なくとも 99.5% からなる群より選択される、単離核酸。

【請求項 9】

IMX 129840 サイトカインポリペプチド活性を有するポリペプチドをさらにコードする、請求項 7 または請求項 8 のいずれか 1 項の核酸。

【請求項 10】

請求項 4 ないし 6 または請求項 9 のいずれか 1 項に記載の少なくとも 1 つの核酸を含んでなる発現ベクター。

【請求項 11】

請求項 4 ないし 6 または請求項 9 のいずれか 1 項に記載の少なくとも 1 つの核酸を含んでなる組換え宿主細胞。

【請求項 12】

核酸が宿主細胞ゲノムへ組込まれている、請求項 11 の組換え宿主細胞。

【請求項 13】

請求項 4 ないし 6 または請求項 9 のいずれか 1 項の核酸によりコードされるポリペプチドを産生する方法であって、前記ポリペプチドの発現を促進する条件の下で組換え宿主細胞を培養することを含んでなり、ここで組換え宿主細胞が、請求項 4 ないし 6 または請求項 9 のいずれか 1 項に記載の少なくとも 1 つの核酸を含む、前記方法。

【請求項 14】

前記ポリペプチドを精製することをさらに含んでなる、請求項 13 の方法。

【請求項 15】

請求項 13 の方法により産生されるポリペプチド。

【請求項 16】

請求項 1 ないし 3 または請求項 15 のいずれか 1 項のポリペプチドへ結合する単離抗体。

【請求項 17】

モノクローナル抗体である、請求項 16 の抗体。

【請求項 18】

ヒト抗体である、請求項 16 の抗体。

【請求項 19】

ヒト化抗体である、請求項 16 の抗体。

【請求項 20】

請求項 1 ないし 3 または請求項 15 のいずれか 1 項のポリペプチドの活性を阻害する、単離抗体。

【請求項 21】

請求項 1 ないし 3 または請求項 15 のいずれか 1 項のポリペプチドの阻害剤を設計する方法であって、こうしたポリペプチドの三次元構造を決定し、基質の可能な結合部位に関

して三次元構造を解析し、予測される反応部位を取込む分子を合成し、そして分子のポリペプチド阻害活性を測定する工程を含んでなる、前記方法。

【請求項 22】

(a) 請求項 1 ないし 3 または請求項 15 のいずれか 1 項のポリペプチドと試験化合物を混合し；そして

(b) 試験化合物が前記ポリペプチドの IMX129840 サイトカインポリペプチド活性を改変するかどうかを決定することを含んでなる、IMX129840 サイトカインポリペプチド活性を改変する化合物を同定する方法。

【請求項 23】

(a) 請求項 1 ないし 3 または請求項 15 のいずれか 1 項のポリペプチド、および前記ポリペプチドの結合パートナーと試験化合物を混合し；そして

(b) 試験化合物が前記ポリペプチドの結合活性を阻害するかどうかを決定することを含んでなる、IMX129840 サイトカインポリペプチドの結合活性を阻害する化合物を同定する方法。

【請求項 24】

請求項 1 ないし 3 または請求項 15 のいずれか 1 項のポリペプチドのアンタゴニストを含んでなる、乾癬を治療するための医薬組成物。

【請求項 25】

請求項 1 ないし 3 または請求項 15 のいずれか 1 項のポリペプチドのアンタゴニストを含んでなる、腸上皮において上皮障壁機能を強めるための医薬組成物。

【請求項 26】

請求項 1 ないし 3 または請求項 15 のいずれか 1 項のポリペプチドのアンタゴニストを含んでなる、腸の炎症状態を治療するための医薬組成物。

【請求項 27】

状態が、大腸炎、クローン病、および炎症性腸疾患からなる群より選択される、請求項 26 の医薬組成物。

【請求項 28】

請求項 1 ないし 3 または請求項 15 のいずれか 1 項のポリペプチドを含んでなる、肺上皮において上皮障壁機能を強めるための医薬組成物。

【請求項 29】

請求項 1 ないし 3 または請求項 15 のいずれか 1 項のポリペプチドを含んでなる、炎症性呼吸状態を治療するための医薬組成物。

【請求項 30】

状態が、喘息およびアレルギーより選択される、請求項 29 の医薬組成物。